

アートエリア B1 レクチャー & 対話 プログラム「ラボカフエス ペシヤル・ミュージック カフエ」 チチ松村の「バンジョー、あとの祭り……」

西アフリカから奴隷とともにアメリカに渡り、そのうち19世紀に現在の形となった米国唯一の民俗楽器といわれるバンジョー。

19世紀後半にはピクトリア女王に気に入られイギリス、フランスへと広がり、さらにペリーとともに黒船に乗って来日、幕府役人を笑かした……。

そんなバンジョーを愛し10年間、NHK-FM毎週土曜日朝「ゴンチチの「世界の快適音楽セレクション」」

(AM9:00~11:00)で、必ずバンジョー音楽を毎週一曲、

合計466曲をかけたつづき、この2月28日にシリーズを終えたチチ松村氏を迎え、

ジョン万次郎からジョン・レノンまで、バンジョーにまつわる歴史・秘話とともに

天童よしみからオール・スクラッグスまでの音源を聴きながら、
世界を巡ってきた民衆楽器の正体を探求する音楽会。

日時：2015年4月26日(日)
15:00 ~ 17:00

場所：京阪電車中之島線なにわ駅構内

アートエリアB1(ビーワン)

<http://artarea-b1.jp/>

ゲスト：チチ松村 (ゴンチチ、ギタリスト)

渡辺三郎 (月刊ブルーグラスジャーナル
『ムーンシャイナー』編集長)

高木バスコ ほか

ジャンル不問？バンジョー弾きを含むバンドや
ソロのボランティア出演募集中！

入場料：大人 2000 円 / 学生 500 円

定員：30 名程度 (当日先着順)

カフェマスター：久保田テツ(大阪大学 CSCD 教員)

※13:00-15:00は、さまざまなバンジョー奏法などを紹介するワーク
ショップ(無料)を実施します。

予約/お問い合わせ：サリーアン

<http://fiddleandbanjo.way-nifty.com/bg/>
fiddleandbanjo@nifty.com

